

## 講演要旨作成要領

- ・ 講演要旨集の著作権が日本薬学会に帰属することを御了承の上、以下の要領で講演要旨原稿を作成して下さい。
- ・ 講演要旨はPDFファイルでお渡し（送付）する予定です。特許関係で当日の口頭発表内容の証明書が必要な場合は、事務局に必要書類をご提出下さい。
- ・ 講演要旨はA4版サイズで指定されたフォーマットで作成の上、PDFファイルに変換後、第22回次世代シンポ事務局までメールで送付して下さい。
- ・ 講演タイプ（口頭またはポスター）によって必要ページ数が異なりますのでご注意ください。  
口頭発表（発表15分+質疑応答10分）：2ページ  
ショートトーク（発表10分+質疑応答5分）：1ページ

お手数ですがご協力をお願い申し上げます。

【2024年4月12日（金）必着です。期日を厳守下さい。】

### 講演要旨作成要領（次頁の見本をご参照ください）

1. 日本語もしくは英語でお書きください。（口頭発表：2ページ、ポスター発表：1ページ）
2. 上下各 2.5 cm、左右各 2.0 cmのマージンを取ってください。
3. 演題・所属・氏名は12ポイント（行間 18ポイント）、本文は10ポイント（行間 15ポイント）の明朝体のフォントをご使用ください。文字化けを極力なくすために、文、図、表など全てにおいて、MS明朝（ヒラギノ明朝）、MSゴシック（ヒラギノ角ゴシック）、Times New Roman（Times）、Arial（Helvetica）、Symbolの何れかをご使用下さい。
4. 作成の順序
  - A) 演題のみ左右各 3.0 cm以上空けて、中央揃え。
  - B) 1行空けて、所属・氏名（講演者に○）を中央揃え。
  - C) 1行空けて、本文を印字。
  - D) 最後にreferences。
5. 原稿に図・表・写真などの貼り付けは可能です。PDFファイルでの配布となりますので、カラー版での作成が可能です。（白黒版でも構いません。）
6. PDFファイル作成上の注意  
PDFへ変換したファイルに文字化けやレイアウトのずれがないか十分に確認してください。必要に応じて、フォントの埋め込み等処理をお願いします。

### 講演要旨送付先：

京都工芸繊維大学 分子化学系 有機フッ素化学研究室内

第22回次世代シンポ事務局 安井 基博

E-mail : jisedai22@kit.ac.jp

2.5 cm

←-----> 講演タイトル (左右 3 cm 空くように改行) ----->

3 cm 以上

3 cm 以上

1 行空ける

所属 A<sup>1</sup>、所属 B<sup>2</sup> ○演者<sup>1</sup>、共著者 X<sup>1</sup>、共著者 Y<sup>2</sup>

1 行空ける

第22回次世代を担う有機化学シンポジウムの講演要旨原稿を作製する際の見本です。原稿はA4版でこのページに示したマージンを取って作成してください。原稿に図・表・写真などを貼付けることは可能です。要旨集はPDFファイルでの配布となります。カラー印刷・白黒印刷の原稿どちらで提出いただいても構いません。

演題・所属・氏名は明朝体、12ポイント（行間18ポイント）、本文は、明朝体、10ポイント（行間15ポイント）を目安としてください。

文字化けを極力なくすために、文、図、表など全てにおいて、MS明朝（ヒラギノ明朝）、MSゴシック（ヒラギノ角ゴシック）、Times New Roman（Times）、Arial（Helvetica）、Symbolの何れかのフォントをご使用下さい。

2 cm

2 cm

←この枠は、マージンを示すために便宜上

記していますが、実際の要旨には不要です。

# 講演要旨見本

2.5 cm

口頭発表の方は、2 ページ目を 1 ページ目から続けてお書きください。

# 講演要旨見本